



# プラザニュース

つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）  
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-25-1 ノースポート・モール5階  
TEL：045-914-7171 FAX：045-914-7172  
E-mail：my-plaza@tsuzuki-koryu.org URL：https://tsuzuki-myplaza.net/newhome/

第151号

## 今年を振り返り、スタッフからのメッセージ

臨時休館からの再スタート！感染症対策、利用者さんの気持ち等、たくさん話し合いをかさねて“今、できるかたち”で実施した担当者からのメッセージをご紹介します。

### ホームページから情報発信

プラザの状況をみなさんに伝え青少年、外国人、ボランティアの方に**少しでも役に立てれば**と工夫しました。多言語のコロナ感染対策情報、自宅で日本語学習ができるサイトの紹介なども発信しました。

### 青少年支援

緊急事態宣言で登校できずに孤独感や不安感を抱えている中高生が、同じ境遇の人といることで**少しでも気持ちが楽になったら**という想いでした。

### 外国につながる子どもたちの学習支援

来日してすぐにコロナで休校になり、日本語が分からないままの子どもや、高校受験という未知の試練にどう向かっていけばいいのか、困っている子どもがいる現状を**どうにかしなければ**という想いでした。

### 中高生の夏休みボランティア体験

今までの活動ができなくなった子どもたちのために、屋外でボランティア活動を行っている地域の団体に協力していただき、**こんな時期だからこそ**体験を通じて子どもたちに自己有用感を感じて欲しいと思いました。

### 外国人のための日本語教室

外国人学習者が孤立しないでクラスにつながってられるように、ボランティアは**新しい支援の形**を模索し工夫を重ねました。対面とオンライン授業で、寄り添い続けます。

### 思春期の子どもを持つ保護者のために

Stay Home 期間、家族と向き合う時間が増加。いつも以上に子どもとの関わりを難しく感じてしまう。**一人で悩みを抱えないで**安心して話してほしい、相談できる場所があるというメッセージを伝えたいと思いました。

### 外国につながる子どもの支援

毎年、外国につながる子どもの支援を考える機会として「多文化共生セミナー」を開催してきました。**支援を考える機会を絶やさないこと**が支援に繋がります。コロナ禍で新たに増えてくる支援もあるのではないのでしょうか。

### 中学生によるMYつづき一番コンテスト

「部活の貴重な発表の場です」「先輩から後輩へ受け継がれている」など参加者からの嬉しい声も届いているのに、こんな年こそ中止にするわけにはいかない！12月20日、**オンラインでチャレンジです！**

## 第7回 都筑・ボツワナ交流児童画展

茅ヶ崎小学校の児童画 148 枚がボツワナ共和国に渡り、ベン・テマ小学校の児童画 60 枚とともに日本に戻ってきました。今年も交流児童画展をお楽しみください！

“日本のいいところを伝えたい！”  
“ボツワナの日常を伝えたい！”  
そんな子どもたちの想いが  
聞こえてきそうな絵が並びます。



掲載している児童画は、昨年度の作品です。

2020年  
**12/17~12/24**  
(8:45) (15:00)  
都筑区役所 1階  
区民ホール

2021年  
**3/3~3/31**  
10:00~18:00  
JICA 横浜

# オンラインでつながる！新たな日本語学習支援を考えよう！

第1回 11月8日(日)「Zoomに参加してみよう」

第2回 11月15日(日)「日本語学習支援にオンラインを活用してみよう」



オンラインでの交流が当たり前になっている今、「聞いたことはあるけど、何ができるの?」「最初はどのように?」「私もできるかしら?」など、初めての方も参加できる『日本語ボランティア合同研修会』を開催しました。基本的な操作方法を学ぶ第1回、事例紹介や活用法を学ぶ第2回ともに、参加者全員、熱心にチャレンジしました。今後の新たな日本語学習支援につながればと思います。



楽しく学習できました。せっかく学んだ技術を活かす機会を考えたいです。

Zoomの基本機能について知ることができて、とても良かったです。

日本語学習支援へのオンライン活用の具体例が聞けて大変有益でした。

体験談はとても参考になりました。各教室の情報交換は大切で、今後も適宜お願いします。

## 外国につながる子どもたちを知ること、そして気づくこと

14歳の時にベトナム難民として来日したチャンさん。死に直面するような壮絶な経験と、難民として日本で暮らす中で感じた、外国人に本当に必要な支援は何かを語ってくださいました。後半の講話では、細谷先生が研究者としての立場から、子どものアイデンティティを育む支援、共感と寄り添いの必要性を伝えてくださいました。ディスカッションでは、参加者それぞれの立場からの質問や、「家族の支援の大切さに気付いた。」「大きな感銘を受けた。」「自分の支援を振り返るきっかけになった。」などの声が上がりました。

関東学院大学経済学部教授

ほそや さり

講話 細谷 早里 さん

講演 トルオン・ティ・トウイ・チャン さん



つづきMYプラザ(都筑多文化・青少年交流プラザ)

開館時間 平日:午前10時~午後9時

土日祝:午前10時~午後6時

休館日 第3月曜日(祝日の場合火曜日)、年末年始

アクセス 市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン

「センター北」駅下車 徒歩3分

ノースポート・モール5階

### 編集後記

コロナ禍の今年、新しい生活様式をたくさん体験しましたね。その中で発見もあったのではないのでしょうか?来年も柔軟に前向きに一つ一つがんばりたいと思います。

(A.T&Y.K)

